



基礎看護学実習Ⅱ（看護過程の展開）

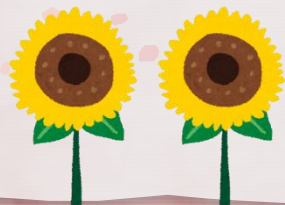


厳しい暑さの中、2年生41名は基礎看護学実習Ⅱに行ってきました。この実習では、実習期間中一人の患者を受け持ち、情報収集→アセスメント→関連図の作成→看護計画立案→看護実践という看護の一連の流れを学びます。患者さんや病院スタッフのみなさんに支えられ、3週間の実習を無事に終えることができました。

学びの会では活発な意見交換があり、学びの共有を図りました。



NANDA-Iは
実習のバイブル
です！



患者さんから学ばせていただいたことを、これから活かしていきます！

教育実習の先生に指導していただきました

今年も環太平洋大学（IPU）から教育実習生が勉強に来られ、学生の学びをサポートしてくださいました。日々状態が変化する患者さんに対して悩みながらも援助を考えていく、そのプロセスが大切なのだと教えていただきました。

いつも私たちを気にかけて、相談に乗ってくださり、ありがとうございました。明るい先生が居てくださったおかげで、メンバー全員、実習を乗り越えることができました。

（実習グループ学生一同）



皆さんが活発にディスカッションし、学び合っている様子に良い刺激を受けました。ありがとうございました。

